

愛される

地域のデジタルアーカイブ

をめざして

佐川町教育研究所 森木貴子

地域学習コーディネーター 大道剛

# 高知県



高知市

佐川町


# 高知県佐川町

面積：100.8 km<sup>2</sup>

人口：約12,500人

- 
- 牧野富太郎博士の出生地
  - 佐川地質館
  - 青山文庫（博物資料館）
  - 司牡丹酒造





# デジタルデータを活用した 教育現場での取り組み



佐川町教育研究所 森木貴子

**デジタルアーカイブに、  
なにを求めていますか？**

**わたしが求めたものは...**

**教育における活用**

**そもそも授業は、**

**アーカイブを活用したライブ**

**学校教育（授業）は、**

**アーカイブ活用を前提**

**として仕組みられている**

**質の高い学びをめざして、  
無限のアーカイブの中から  
授業のねらいに照らし合わせて  
より効果的な組み合わせを  
考え、仕組む**

**つまるところ、**

**教科書しかり**

**資料集しかり**

**掲示物しかり**

**デジタルデータしかり**

**以上を前提として、**

**佐川町のふるさと教育が**

**求める情報とは、**

「深さと奥ゆき」

つまり、

より限定的

より多面的

ここに、

**愛が醸成される**

**という仮説**

**この仮説のもとに生まれたのが、  
佐川町オリジナル教材**

**「サカワーク」**

# オリジナルふるさと教材「サカワーク」

|| サカワーク || 知りたい、伝えたい「さかのワクワク」を見つけよう!

## SAKA-WA-KU

わたし × ふるさと × みらい

小学  
**1・2**  
年生

佐川町を  
もっとよくしよう!

佐川町教育委員会

|| サカワーク || 知りたい、伝えたい「さかのワクワク」を見つけよう!

## SAKA-WA-KU

わたし × ふるさと × みらい

小学  
**3・4**  
年生

佐川町の  
ありよきを  
再発見しよう!

佐川町教育委員会

|| サカワーク || 知りたい、伝えたい「さかのワクワク」を見つけよう!

## SAKA-WA-KU

わたし × ふるさと × みらい

小学  
**5・6**  
年生

佐川町の  
過去と現在、  
未来を考えよう!

佐川町教育委員会

|| サカワーク プラス || 知りたい、伝えたい「さかのワクワク」を見つけよう!

## SAKA-WA-KU+

みんなで作る〈佐川まると読本〉

中学生  
～一般

この1冊で  
佐川町が  
まる分かり!

佐川町教育委員会

# それぞれの良さを活かした アナログとデジタルが融合した教材



佐川小学校の

# 7つのサカワーク活用

- ① 出合いをしかける
- ② めあてをつかませる
- ③ 一人で挑戦させる
- ④ 仲間と追及させる
- ⑤ 交流でさらに深めさせる
- ⑥ 自分の言葉でまとめさせる
- ⑦ 学びを振り返らせる

〈令和4年度 教育研究発表会紀要より〉

# 佐川小学校 6年生

高知県や佐川町の農業・産業について学習。  
サカワークの動画等を活用して事前学習を行い、  
実際に行って事業者へインタビューを行いまとめた。  
また、人口や就業のデータから佐川町の特徴を知り、  
佐川町役場がどのような取り組みをしているかを学んだ。

# 佐川小学校 6年生

児童が佐川町の課題を何とか改善したいという思いをもち、  
佐川の仕事について調べていこうとする意欲的な姿が見られた。

佐川町で働く人と直接触れ合うことで、  
今まで気づけなかった魅力や人と人との  
つながりを感じることができた。

# 斗賀野小学校 6 年生



**知る、調べる、  
体験する、交流する。**

# 学校評価アンケート

郷土を愛し、貢献しようとする子どもの割合

平均

**93%**

佐川小学校：92%  
斗賀野小学校：96%  
尾川小中学校：94%  
黒岩小学校：93%  
佐川中学校：92%


(R5年度学校評価アンケートより)

ここに、


**愛が醸成される**

**という仮説**





ジャパンサーチを活用した  
デジタルアーカイブについての  
ワークショップ



地域学習コーディネーター 大道 剛

地方創生として目指す将来像

# 「さかわ未来学構想」

子どもも含めた地域の住民が、ふるさと佐川のことを学び、  
教え、教わり合いながら一つのチームとしてまちづくりを楽しみ、  
自信をもって町外の人たちにも自慢できるまちをつくり出す。  
そして、ふるさとに愛着を持ち、住み続けたいと願う住民と、  
ふるさと教育を活用したまちづくりに魅力を感じた移住者が、  
ともに地域人材として地域づくりを進める持続可能なまちづくりを目指す。

(平成30年度地方創生推進交付金実施計画より)

佐川町新文化拠点コンセプト

さかわの未来を育む

「学び合いのサイクル」



# 佐川町新文化拠点（仮称）案・館内マップ

佐川町新文化拠点（仮称）は図書館機能のほか学び合いの場としてのスタジオ、貴重な資料が所蔵された川田文庫などが併設された文化施設です。現佐川町立図書館の場所にて、2024年度中の開館を予定しています。

この館内マップは、2021年12月プロポーザル時の図面を元に作成したイメージです。現在設計中の新文化拠点案の内容を町民のみなさんに共有し、ともに使い方を描くことで、設計へと反映したいと考えています。

## 佐川町の新しい図書館ってどんな場所？

佐川町新文化拠点（仮称）は山並みに呼応する一枚のおおらかな屋根におおわれた学び合いの場です。屋根を支える大黒柱のもとにひとが集い、ともに学び合う場を設計しています。



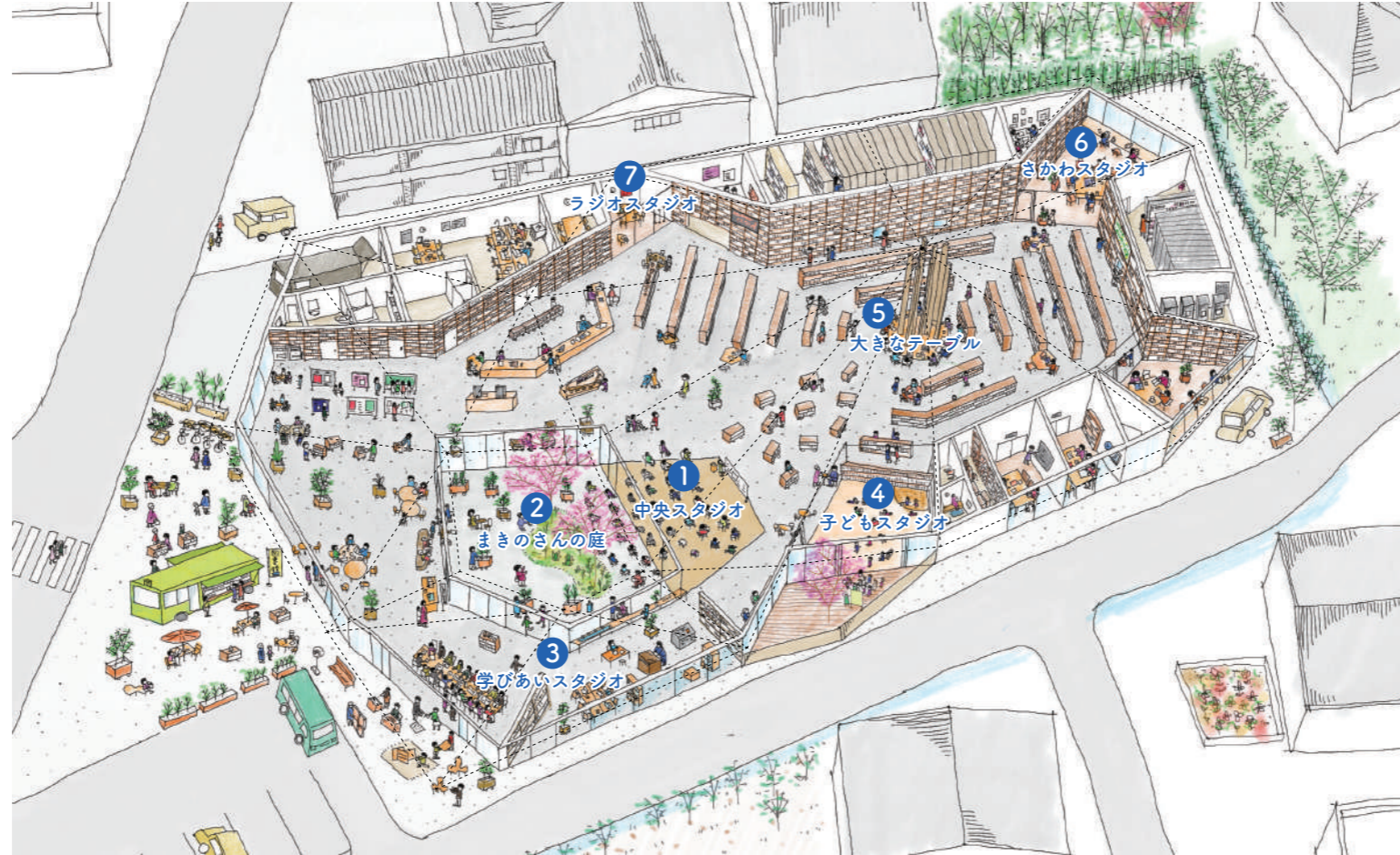
**1 中央スタジオ**  
学習や研究の成果をみんなの前で発表できる中央スタジオ。中庭と一体利用もできます。



**2 まきのさんの庭**  
まきのさんが愛した桜をはじめとする植物が眺められる中庭。モバイルプランターのお手入れも行えます。



**3 学びあいスタジオ**  
まきのさんをさかわの人たちの学びから生まれたものごとをアーカイブし、新たな学習・表現・制作ができるスタジオ。



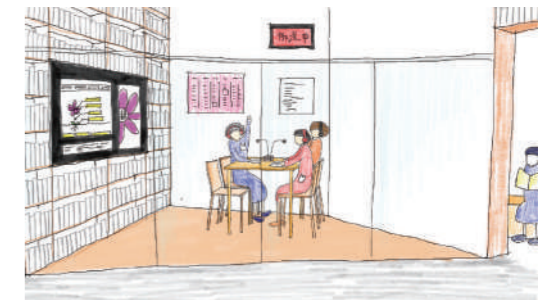
**4 子どもスタジオ**  
畳の小上がりの子どもスペースでは寝そべて本を読んだり、外のテラスとつなげて、みんなで読み聞かせの会をしたりも。



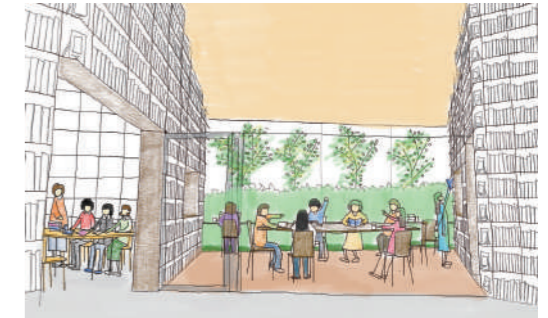
**5 大黒柱のものと読書テーブル**  
高知県の樹木を束にした大黒柱のもと、みんなで読書ができる大きなテーブル。



**モバイル本棚**  
図書館内を歩き来することで、スタジオ活動に使ったり、佐川町内外のガイドが選定した書籍などを展示できるモバイル本棚。



**7 ラジオスタジオ**  
対面音訳・朗読室の編集機器を活用し、ラジオやYouTubeを通して大人も子どもも佐川町から世界へ発信できるラジオスタジオ。



**6 さかわスタジオ**  
町の歴史にかかわる地域資料を見ながら、佐川町の未来について、議論ができるさかわスタジオ。

# ジャパンサーチを活用した デジタルアーカイブについてのワークショップ

1/23

地域資料をデジタルアーカイブ化しよう

対象：佐川町役場職員・新文化拠点関係者

3/12

地域のデジタルアーカイブ活用ってなに？

対象：佐川町役場職員・新文化拠点関係者・地域住民の方

ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ①

# 「地域資料をデジタルアーカイブ化しよう」

対象：佐川町役場職員・新文化拠点関係者

デジタルアーカイブの構築方法とその意義についてレクチャーし、  
ジャパンサーチのプロジェクト機能を使ったメタデータ登録演習と  
資料複写のデモンストレーションを行うワークショップ。

- デジタルアーカイブについて知る。
- データベース構築について知り、体験する。
- 撮影方法や機材について知り、体験する。
- 佐川町にある情報資源を探る。

ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ①

# 「地域資料をデジタルアーカイブ化しよう」

## 第一部：デジタルアーカイブについてのレクチャー

デジタルアーカイブの概要 / 事例紹介 / マネジメント / 長期計画 / 予算 / 制作プロセス / 対象 / 機材 / データ作成方法 / 保存方法 / 権利処理 など

### 情報基盤としてのデジタルアーカイブ

わたしたちの現在は、過去の記憶や記録の集積の上に成り立っており、あらゆる創造的な営みや意思決定は、過去の参照に基づいて行われています。芸術家は先人から何らかの影響を受けて自身の視点からの解釈をもとに作品を作り、研究者は先行研究の調査を経た上で論文を書きます。デジタルアーカイブはただデータを蓄積し、保存するだけではなく、そのような活動を支えるナレッジベースなのです。



DIKWモデル

Wikipedia「DIKW pyramid」より画像を抜粋  
[https://en.wikipedia.org/wiki/DIKW\\_pyramid](https://en.wikipedia.org/wiki/DIKW_pyramid)

### 統合検索プラットフォーム

統合検索プラットフォームと連携することで、コンテンツの発見可能性を高めたり、APIで開発者向けにデータを提供できたり、利活用のための機能を使えたり、さまざまなメリットがあります。日本では国から委託を受けて国立国会図書館が運営する「ジャパンサーチ」があり、他国でもアメリカのDPLA（米国デジタル公共図書館）や、欧州のEuropeana（ヨーロッパアナ）など、同様の取組みがあります。



ジャパンサーチ



DPLA



Europeana

協力：SCIVONE, LLC

ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ①

# 「地域資料をデジタルアーカイブ化しよう」

## 第二部：デジタル化とメタデータ設計の演習

機材を組み立て、実際にデータを作成する。

撮影時の注意点や撮影後のデータ処理などの演習を行う。

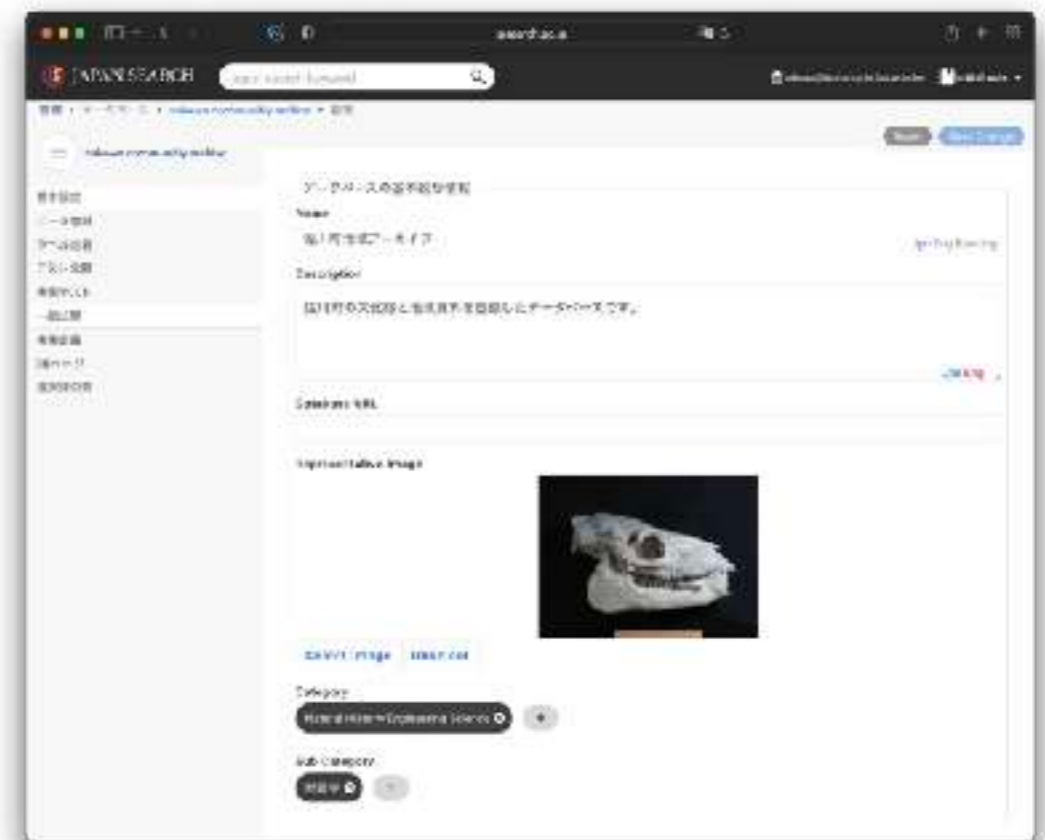


ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ①

# 「地域資料をデジタルアーカイブ化しよう」

## 第二部：デジタル化とメタデータ設計の演習

国立国会図書館の奥村牧人氏のレクチャーのもと、  
ジャパンサーチのプロジェクト機能を使用して、  
メタデータの作成やデータベースの構築について演習を行う。



ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ②

# 「地域のデジタルアーカイブ活用ってなに？」

対象：佐川町役場職員・新文化拠点関係者・地域住民の方

さまざまな地域のデジタルアーカイブに実際にアクセスして閲覧する。

ジャパンサーチのワークスペース機能をつかて、デジタルアーカイブの活用を体験するワークショップ。またそれらを通して、佐川町のデジタルアーカイブについて考えるワークショップ。

- ・ デジタルアーカイブについて知る。
- ・ ほかの地域のデジタルアーカイブについて知る。
- ・ デジタルアーカイブの活用を体験する。
- ・ 佐川町のデジタルアーカイブについて考える。



ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ②

# 「地域のデジタルアーカイブ活用ってなに？」

## 第一部：デジタルアーカイブについてのレクチャー

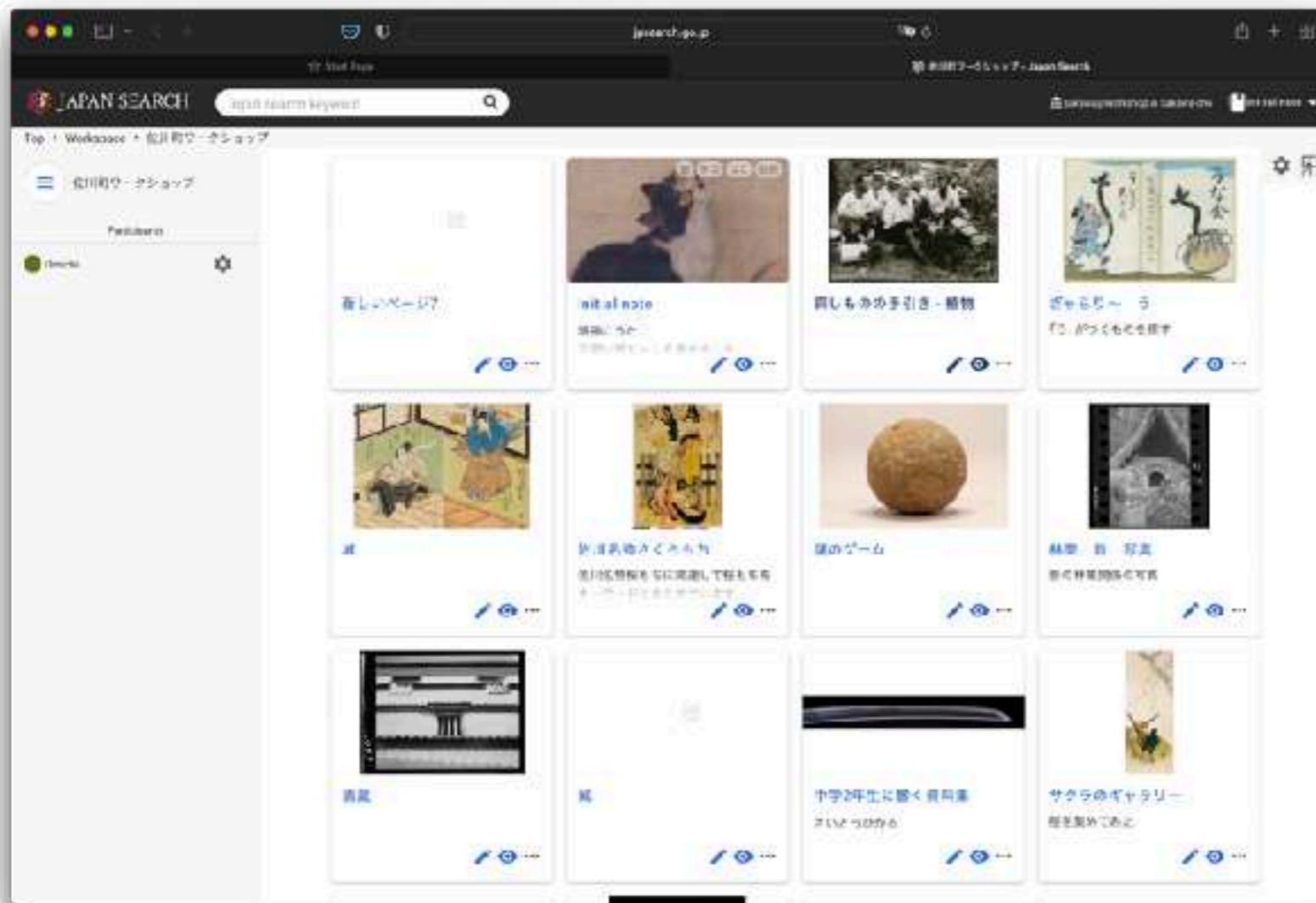
慶応大学の福島幸宏氏に地域アーカイブについてのレクチャーをいただき、実際にそれぞれのデジタルアーカイブにアクセスし、それぞれの面白い点や使いづらい点、気づいたことなどをポストイットに書く。



ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ②

# 「地域のデジタルアーカイブ活用ってなに？」

## 第二部：ジャパンサーチのワークスペース機能を活用して体験する



国立国会図書館 眞籠 聖氏のレクチャーにより、デジタルアーカイブのデータ検索方法や活用について、ジャパンサーチのワークスペース機能を使ってデジタルデータのキュレーションを行うことを通して体験しました。

ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ②

# 「地域のデジタルアーカイブ活用ってなに？」

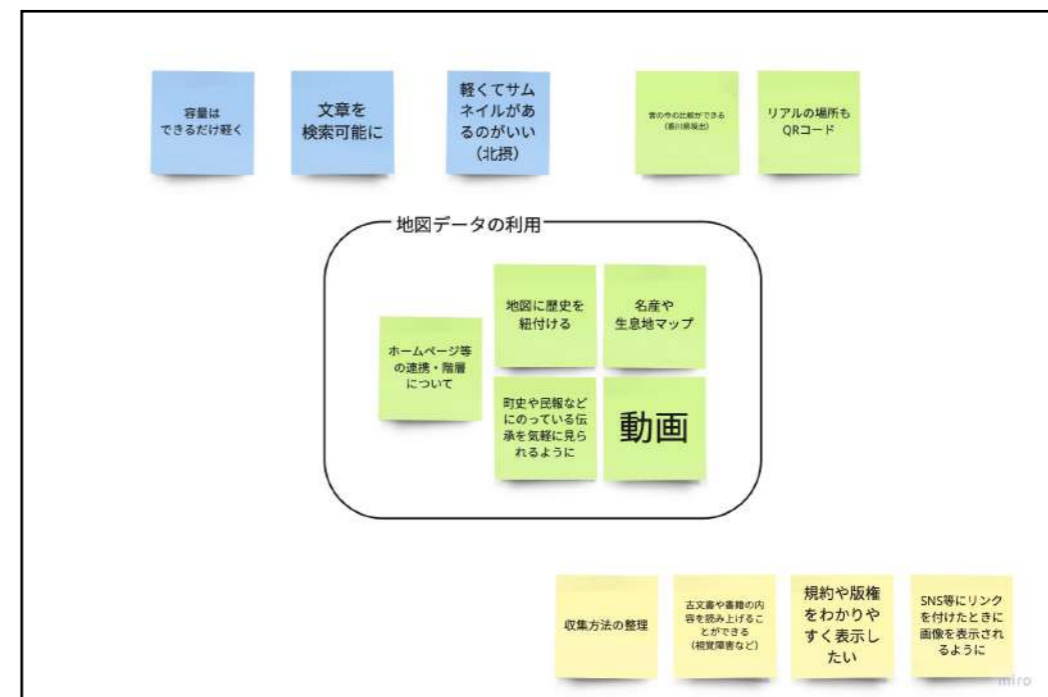
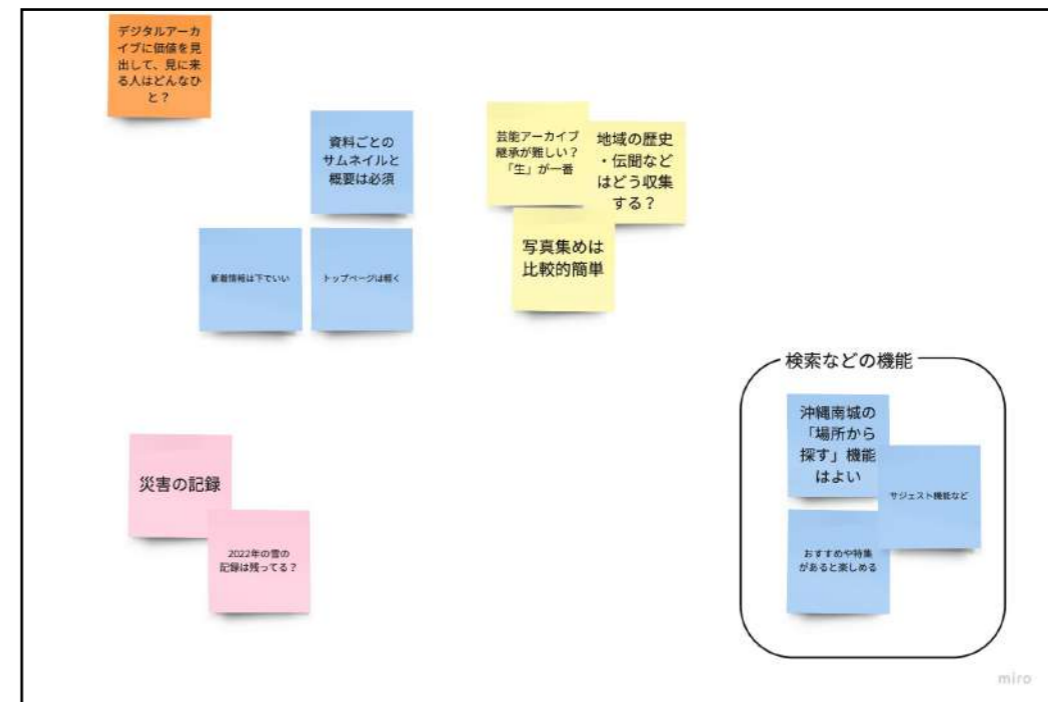
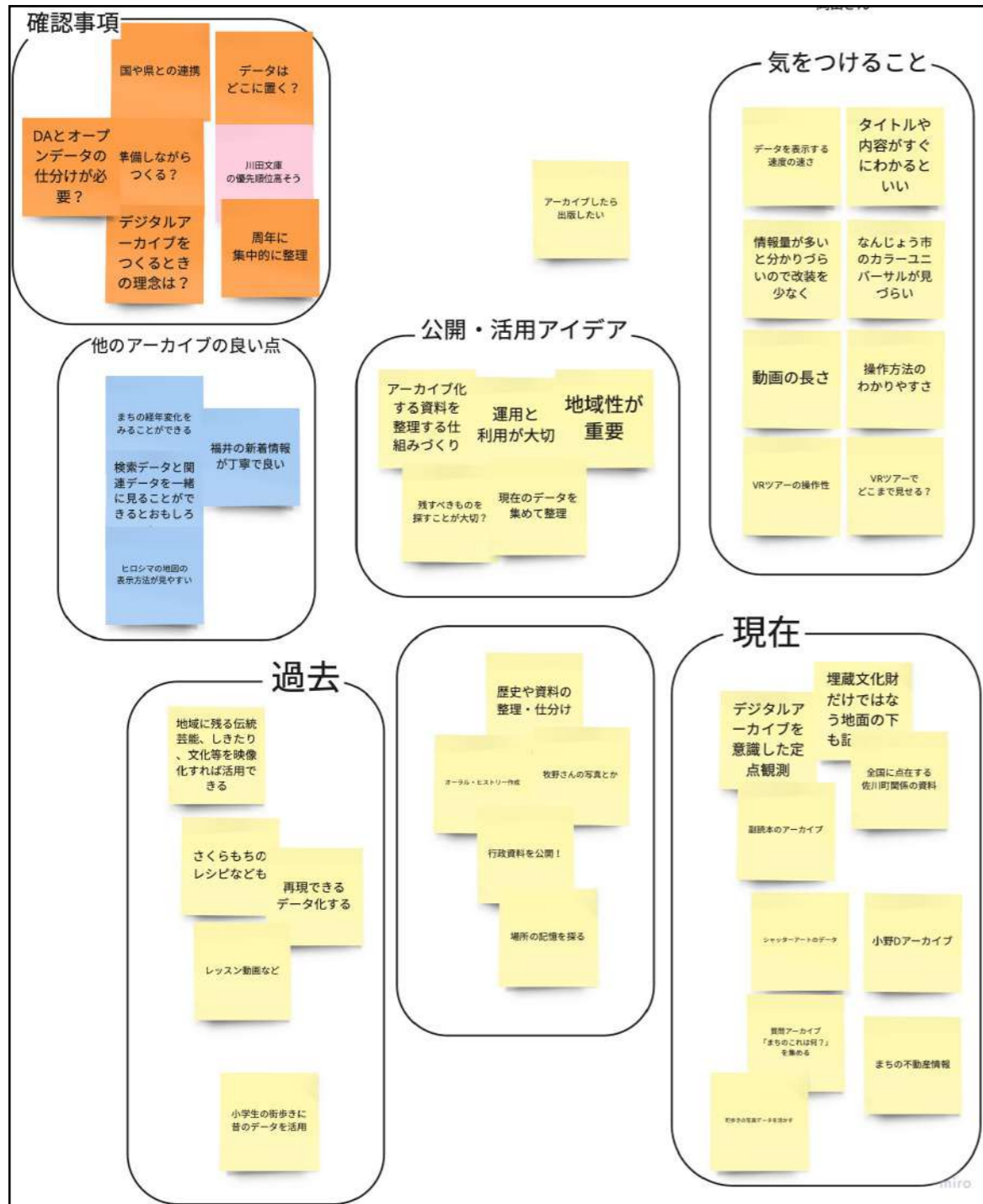
## 第三部：佐川町のデジタルアーカイブについて考える

デジタルアーカイブについてのイメージを共有したあと、  
佐川町が作成すべきデジタルアーカイブについて役場職員と一般町民と  
デジタルアーカイブについて協議しました。



ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ②

# 「地域のデジタルアーカイブ活用ってなに？」



ジャパンサーチを活用したデジタルアーカイブについてのワークショップ②

# 「地域のデジタルアーカイブ活用ってなに？」

## デジタルアーカイブについてのアイデア

現実世界との相互作用、町史や民報の他に現在のこと など

## 佐川町の具体的なアーカイブ案

川田文庫だけでなく、地域の伝統芸能やレシピ、VR町歩き など

## 機能について

操作性やサムネイル、データ表示までの速度や公開方法について など

## その他疑問や意見

DAの価値をどう理解するか。優先順位が大切。 など

ここから、地域への

愛が醸成される

という仮説

愛される地域アーカイブとは？